

はやま もり 麓山の杜みどり通信

発行元 公園振興事務所「とんがりふれあい館」
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17
TEL924-2194 FAX924-2195

猛暑と降水不足のダブルパンチです

「宇宙いも」宙に浮いた隕石のようなムカゴ



平成24年度「みどり講習会」

次回 10月14日(日)午前・午後開催
場所 麓山の杜「杜のエントランス」

テーマ 「記念樹の育て方初歩講座」
時間 午前 10:30 午後 13:00

※ワンポイント 落葉樹の管理、ボタン等
植え付け
記念樹交付「10時～15時」他は事務所へ

ガーデニング ワンポイント

植物は過酷な状態です

今年の夏は例年にない異常な状態が続いています。真夏日が続き降水量は平年の10%前後と極端に少なく植物は瀕死の状態に陥っている場合が多くあります。一日でも早くの降水が待ち遠しい毎日です。三か月予報では10月になると一気に秋が来るとの事です。

【水やり】 高温で雨が極端に少ない今年の水やりを怠ると枯らしてしまいます。特に今年植えた樹木などはまだ根の張りも少ないので水の管理は必要です。また乾燥に弱い樹種も同じような管理が必要です。毎日少しずつあげるのではなく、乾いたらたっぷりあげるのがコツですよ。朝夕の二回が必要な時期です。腐葉土を表面に敷いて乾燥を防ぐのも一つの方法です。ただし日中の水やりは厳禁です。水やりは意外と難しい作業です。

【肥料】 多くの樹種はこの暑い時期にはあげません。秋の彼岸頃に少しあげるようにします。

【病害虫防除】 2回目のアメリカシロヒトリの発生がみられます。拡がる前に退治することが大切です。カツラマルカイガラムシによる樹木の衰退が見られます。特に落葉樹がその被害を受けやすく森林でも出ています。すす病はアブラムシなどの排泄物に発生します。アブラムシには予防の意味合いでアセフェート粒剤の定期的な散布が効果的です。また大事な松を守るのには枯れの原因となるマツノマダラカミキリを防除する薬剤散布が必要になります。葉が白い粉をふいた様なうどんこ病もハナミズキやサルスベリなど多くの樹種に出ています。薬剤散布が必要になりますが、その場合は注意書きを守り安全に使用するようにしましょう。

【剪定】 これからは強く剪定することは控えます。来年の芽吹きが悪くなったり花芽を切ってしまう。落葉樹の強い剪定は落葉後まで待ちます。剪定作業は季節に応じた強弱が大事です。

【植え替え】 常緑樹は今月下旬頃には可能です。移植後に新たな根が出て冬を迎える状態を作ります。落葉樹は落葉後まで待ちます。サザンカやキンモクセイなども庭に植えてみたい樹木ですね。この夏の乾燥害は酷い状況ですが防ぐためには土壌改良が大切です。

記念樹交付日イベント・緑化相談等予定表

次回交付日	みどり講習会	季節のワンポイント
10月14日	記念樹の育て方初歩講座	落葉樹の管理 ボタン等の植え付け

意外と知らない植物の世界

常緑樹と落葉樹の違いは、葉が年中付いているか否かの違いです。では皆さんは落葉樹はいつに葉を落とすと思いますか？一般的には晩秋ですよ。ところがナツボウズという植物は名前のとおり夏に葉を落とします。落葉樹とは開芽展葉し一年以内の冬季や乾季の生育不良の時期に自分の活動を停止する休眠期にはいります。逆に常緑樹は落葉までの長い期間、葉が着生し緑を保っているものです。

ではマツ類の話に移ります。葉の枚数により一葉松、二葉松、三葉松、五葉松類などに分類されます。葉っぱが一枚のマツといわれて何かうかびますか？公園や学校などに植栽されているヒマラヤスギです。葉が枝から一枚、針のような状態ででています。スギについてもマツ科の樹木です。では落葉のマツで思い浮かびますか？高原の別荘地の風景に出てきそうなカラマツです。やはり一葉松の仲間です。カラマツは春の芽出と新緑そして秋の黄葉がとても綺麗ですね。次に二葉松は私たちの近くで多く見かけることができます。アカマツやクロマツです。次に三葉松に移ります。葉が三枚のマツなどあるのかと思いますが世の中には存在します。中国原産の白松がその仲間です。そして五葉松の仲間ですが皆さんも御存知の吾妻山系にも自生していますね。盆栽や庭の主木として利用されています。マツは春から伸びた枝を長枝とよびます。誰が見ても枝と納得しますね。その長枝についている葉が短枝になります。どうして枝なのかと理解しにくいですが、新芽を剪定するとその近くの葉からまた芽が伸びてきます。ですから枝なのです。

街で見かけた植物

サルスベリ

漢字では百日紅と書きますが、字のとおり長い期間にわたり花をつけています。庭や公園など多くの場所で見かけます。赤や白や紫など多くの品種が存在します。今年に伸びた充実した枝の先に花をつけます。春からの天候不良の時は咲きにくくなります。ただアブラムシやカイガラムシそしてうどんこ病が発生しやすいのが欠点です。

